

令和2年度 国立大学法人運営費交付金の重点支援の評価結果(目次)

法人番号	重点支援	大学名	頁
1	③	北海道大学	P1
2	①	北海道教育大学	P11
3	①	室蘭工業大学	P16
4	①	小樽商科大学	P19
5	①	帯広畜産大学	P25
6	①	旭川医科大学	P30
7	①	北見工業大学	P36
8	①	弘前大学	P40
9	①	岩手大学	P48
10	③	東北大学	P54
11	①	宮城教育大学	P61
12	①	秋田大学	P64
13	①	山形大学	P70
14	①	福島大学	P75
15	①	茨城大学	P80
16	③	筑波大学	P90
17	②	筑波技術大学	P99
18	①	宇都宮大学	P107
19	①	群馬大学	P113
20	①	埼玉大学	P119
21	③	千葉大学	P124
22	③	東京大学	P132
23	②	東京医科歯科大学	P141
24	②	東京外国語大学	P148
25	②	東京学芸大学	P156
26	③	東京農工大学	P163
27	②	東京芸術大学	P171
28	③	東京工業大学	P177
29	②	東京海洋大学	P182
30	②	お茶の水女子大学	P188
31	②	電気通信大学	P198
32	③	一橋大学	P203
33	①	横浜国立大学	P211
34	①	新潟大学	P217
35	①	長岡技術科学大学	P223
36	①	上越教育大学	P230
37	①	富山大学	P236
38	③	金沢大学	P242
39	①	福井大学	P249
40	①	山梨大学	P252
41	①	信州大学	P258
42	①	岐阜大学	P264
43	①	静岡大学	P273

法人番号	重点支援	大学名	頁
44	①	浜松医科大学	P281
45	③	名古屋大学	P283
46	①	愛知教育大学	P289
47	①	名古屋工業大学	P295
48	①	豊橋技術科学大学	P301
49	①	三重大学	P307
50	①	滋賀大学	P313
51	①	滋賀医科大学	P318
52	③	京都大学	P320
53	①	京都教育大学	P329
54	①	京都工芸繊維大学	P333
55	③	大阪大学	P337
56	①	大阪教育大学	P347
57	①	兵庫教育大学	P353
58	③	神戸大学	P360
59	①	奈良教育大学	P368
60	②	奈良女子大学	P372
61	①	和歌山大学	P378
62	①	鳥取大学	P383
63	①	島根大学	P389
64	③	岡山大学	P399
65	③	広島大学	P409
66	①	山口大学	P416
67	①	徳島大学	P422
68	①	鳴門教育大学	P434
69	①	香川大学	P441
70	①	愛媛大学	P447
71	①	高知大学	P453
72	①	福岡教育大学	P461
73	③	九州大学	P464
74	②	九州工業大学	P470
75	①	佐賀大学	P476
76	①	長崎大学	P484
77	①	熊本大学	P490
78	①	大分大学	P496
79	①	宮崎大学	P501
80	①	鹿児島大学	P505
81	②	鹿屋体育大学	P511
82	①	琉球大学	P517
83	②	政策研究大学院大学	P525
84	②	総合研究大学院大学	P533
85	②	北陸先端科学技術大学院大学	P539
86	②	奈良先端科学技術大学院大学	P545

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点			
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度					
1	北海道大学	本学では、政府による「日本再興戦略」や「教育再生実行会議」による提言等を踏まえ、社会の要請に応えた我が国を代表する国立大学へと変革するため、本学の知恵と総力を結集し、これまでの本学の強みを活かし、有機的に大きな発展へと繋げ、総長のリーダーシップの下、「世界の課題解決に貢献する北海道大学へ」の実現に向けた改革を進めることとし、具体的な5つの戦略を機能強化の柱と位置づけ、次胆かつ着実に取り組む。	1	持続可能な社会の実現に向けた世界トップレベルの研究推進・社会実装	近未来戦略150のビジョンである「世界の課題解決に貢献する北海道大学へ」の実現に向け、世界トップレベルの研究を推進するとともに、社会実装、イノベーション創出に向けて、獨創性豊かな最先端研究や特色ある領域の研究を推進するためのプロジェクトに重点的に取り組む。	質の高い論文の発信状況 (査読付き英語論文数)	第2期累計の平均値	目標値 (単位:編)	3,000	6,000	9,000	12,000	15,000	18,000	b	b		
							3,047	実績値 (単位:編)	3,411	6,824	10,240							
							336.0%	達成状況 (率)	113.7%	113.7%	113.8%			56.9%				
							第2期累計の平均値	目標値 (単位:件)	20	40	60	80	100	120			b	b
							18	実績値 (単位:件)	37	69	88							
							488.9%	達成状況 (率)	185.0%	172.5%	146.7%			73.3%				

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点			
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度					
1	北海道大学		(1)		共同利用・共同研究を通じた研究レベルの向上に対する寄与の状況(拠点認定施設の共同研究数)		第2期累計の平均値	目標値 (単位:件)	250	500	750	1,000	1,250	1,500	b	b		
							250	実績値 (単位:件)	274	591	934							
							373.6%	達成状況 (率)	109.6%	118.2%	124.5%			62.3%				
							第2期累計の平均値	目標値 (単位:件)	0	1	9	10	11	12			b	b
							1	実績値 (単位:件)	5	8	11							
							1100.0%	達成状況 (率)	—	800.0%	122.2%			91.7%				

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点		
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度				
1	北海道大学			2	最先端の国際連携研究拠点の構築と、次代を担う人材の育成	近未来戦略150のビジョンである「世界の課題解決に貢献する北海道大学へ」の実現に向け、グローバルな頭脳循環拠点を構築し、次世代の人材育成に向けた取組を行う必要があり、総長直轄の国際連携研究教育局(GI-CoRE)の下、海外から誘致する一線級教育研究ユニットとの先端的国際共同研究の推進と、国際大学院等の設置に重点的に取り組む。	国際共著論文の状況 (国際共著論文比率)	H27.12.31	目標値 (単位:%)	30.7	31.0	34.0	34.3	34.6	35.0	b	b
								30.5	実績値 (単位:%)	33.3	34.5	37.1					
								121.6%	達成状況 (率)	108.5%	111.3%	109.1%			106.0%		
							外国の大学や研究機関等との共同研究の状況(拠点認定施設の国際共同研究件数)	第2期累計の平均値	目標値 (単位:件)	7	14	75	90	105	120	b	a
								8	実績値 (単位:件)	22	58	105					
								1312.5%	達成状況 (率)	314.3%	414.3%	140.0%			87.5%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
1	北海道大学		(2)		国内外の大学等との人事交流・共同研究のハブとなる連携の実施状況(新たなグローバルステーション設置数)	国内外の大学等との人事交流・共同研究の実施状況(新たなグローバルステーション設置数)	第2期累計の平均値	目標値 (単位:件)	3	3	3	4	4	5	b	b
							1	実績値 (単位:件)	3	3	3					
							300.0%	達成状況 (率)	100.0%	100.0%	100.0%			60.0%		
						国際大学院等の設置状況 (国際大学院等設置件数)	第2期累計の平均値	目標値 (単位:件)	0	3	4	5	5	5	b	b
							0	実績値 (単位:件)	0	3	4					
							—	達成状況 (率)	—	100.0%	100.0%			80.0%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
								1	北海道大学		3	国際社会の発展に寄与する指導的・中核的人材の育成	近未来戦略150のビジョンである「世界の課題解決に貢献する北海道大学へ」の実現に向け、国際社会の発展に寄与する指導的・中核的人材を育成するため、専門知識活用力、異分野理解力、英語での交渉力を併せ持つ国際性豊かな人材の育成に必要な教育プログラムの開発等に重点的に取り組む。			外国人留学生や外国の大学との交流状況(留学生受入数)
1,595	実績値 (単位:人)	1,777	1,851	2,101	/	/	/									
131.7%	達成状況 (率)	97.2%	100.1%	105.1%				95.5%								
						教育プログラムの実施状況(ジョイントディグリー、ダブルディグリー、デュアルの実施数)	H28.3.31	目標値 (単位:件)	13	15	30	31	32	33	b	b
12	実績値 (単位:件)	20	29	40	/	/	/									
333.3%	達成状況 (率)	153.8%	193.3%	133.3%				121.2%								

-5-

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
								1	北海道大学		(3)					全学横断型教育の実施状況(新渡戸カレッジ、スクール修了生数)
2	実績値 (単位:人)	61	392	662	/	/	/									
33100.0%	達成状況 (率)	61.0%	140.0%	143.9%				66.2%								

-6-

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
1	北海道大学		4		近未来戦略150のビジョンである「世界の課題解決に貢献する北海道大学へ」の実現に向け、全学的な教育システムの改革を実現するため、社会的なニーズを捉えた人材育成機能の強化に向けて、教育体制の整備や特色ある全学的な教育プログラム開発等に重点的に取り組む。	オープン教材開発の状況 (コンテンツ数)	平成27年度	目標値 (単位:コンテンツ/年)	200	200	200	200	200	200	b	b
							133	実績値 (単位:コンテンツ/年)	263	443	423	/	/	/		
							318.0%	達成状況(率)	131.5%	221.5%	211.5%	/	/	211.5%		
						ラーニング・サテライト開催状況(提供科目数)	H28.7.1	目標値 (単位:件)	23	27	51	52	53	55	b	b
							21	実績値 (単位:件)	47	50	54	/	/	/		
							257.1%	達成状況(率)	204.3%	185.2%	105.9%	/	/	98.2%		

-7-

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
1	北海道大学		(4)			外国人教員の状況 (外国人教員数)	H27.5.1	目標値 (単位:人)	186	190	200	200	200	200	b	b
							117	実績値 (単位:人)	219	222	212	/	/	/		
							181.2%	達成状況(率)	117.7%	116.8%	106.0%	/	/	106.0%		

-8-

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点			
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度					
1	北海道大学		5		国内外の地域や社会の活性化及新たな価値の創造に貢献	近未来戦略150のビジョンである「世界の課題解決に貢献する北海道大学へ」の実現に向け、本学の教育研究活動の成果を活用し、地域・社会の活性化、課題解決及び新たな価値創造に貢献するため、社会のニーズを捉え、教育研究活動と学外機関・コミュニティの接続・連携・協働体制の構築及び事業推進に重点的に取り組む。	博士課程キャリア支援の状況(企業への就職者数)	第2期累計の平均値	目標値 (単位:人)	27	54	81	108	135	165	b	a	
								28	実績値 (単位:人)	66	107	165						
								589.3%	達成状況 (率)	244.4%	198.1%	203.7%			100.0%			
								高度な研究機器の供用促進の状況(オープンファシリティ登録装置数)	H28.3.31	目標値 (単位:件)	126	129	184	187	190	193	b	b
									124	実績値 (単位:件)	158	170	191					
									154.0%	達成状況 (率)	125.4%	131.8%	103.8%			99.0%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
1	北海道大学		(5)			道内所在企業との共同研究の状況(共同研究数)	H28.3.31	目標値 (単位:件)	33	34	35	35	36	37	b	a
							33	実績値 (単位:件)	32	38	49					
							148.5%	達成状況 (率)	97.0%	111.8%	140.0%			132.4%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点		
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度				
2	北海道教育大学	「教育大学」として、常に「人間と地域の成長・発展を促す大学」をテーマに掲げ、全国に先駆けて、全国の教員養成をリードする教員養成改革を推進するとともに、地域の活性化・再生に寄与する人材を養成し、教員をはじめ社会のグローバル化に積極的に対応する革新的な人材を輩出する。	1	北海道の教育課題に取り組み教員養成	小規模校・へき地校教育等の、北海道における教育課題に対応し、高い実践的な指導力を持ち、学校現場に生起する課題の解決に立ち向かう姿勢と基本的な研究力を備えた教員を養成するために、大学院教育までを含めた実践型カリキュラムへの転換に向けた取組、入試改革、さらには教育を担う大学教員の資質向上も視野に入れた教員養成改革を行う。	教員養成を担当する教員のうち、学校現場での指導経験を有する教員の割合	平成27年度末	目標値 (単位:%)	35	35	35	35	35	35	b	b	
							33.73	実績値 (単位:%)	36.25	38.00	38.52						
							114.2%	達成状況 (率)	103.6%	108.6%	110.1%			110.1%			
							学校現場での経験を持つ大学教員の割合	平成27年度末	目標値 (単位:%)	28.31	42.62	56.94	71.25	85.57	100	b	b
								14.11	実績値 (単位:%)	29.09	43.83	59.33					
								420.5%	達成状況 (率)	102.8%	102.8%	104.2%			59.3%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
2	北海道教育大学		(1)			教員養成改革後における卒業(修了)生の教員就職率	平成28年度卒業(修了)生	目標値 (単位:%)		62.58	62.58	64.22	68.11	75.11	b	b
							62.58	実績値 (単位:%)		62.74	65.63					
							104.9%	達成状況 (率)		100.3%	104.9%			87.4%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点									
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度											
2	北海道教育大学			2	北海道の地域課題解決のために地域の活性化・再生に寄与する人材養成	グローバルな視点から観光資源の再発掘・地域イノベーションを引き起こすことができるスキルや能力を備えた人材養成を行うとともに、芸術・スポーツを活用し、人口減少が進む地域の活性化を、マーケティングの視点により解決する文化ビジネスを構築できる人材養成を行う。	地域の活性化・再生のための課題解決に資するプログラムの履修者数(累計)	平成27年度	目標値 (単位:人)	560	1,120	1,700	2,310	2,980	3,650	b	b							
								280	実績値 (単位:人)	576	1,151	1,756												
								627.1%	達成状況 (率)	102.9%	102.8%	103.3%			48.1%									
													地域の国際化や芸術・スポーツ文化の課題解決に向けた地域との共同事業を通じた協力団体・企業等数(累計)		平成27年度	目標値 (単位:団体)	6	8	10	12	14	16	b	b
															4	実績値 (単位:団体)	12	12	18					
															450.0%	達成状況 (率)	200.0%	150.0%	180.0%			112.5%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点		
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度				
2	北海道教育大学		(2)			学科における就職希望者の就職率		平成22～27年度(第2期中期目標・中期計画期間)及び平成28年度(平均)	目標値 (単位:%)		90	90	90	90	90	b	b
								88.14	実績値 (単位:%)		96.12	95.67					
								108.5%	達成状況 (率)		106.8%	106.3%			106.3%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点		
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度				
2	北海道教育大学		3	社会のグローバル化に対応した教員養成	海外協定校と、単位取得を目的として相互に開講・履修する「共同教育プログラム」の開発を行い、グローバル教員養成プログラムを着実に進め、小学校英語の授業を確実に実施できる教員及び、十分な英語力を持った英語教員の養成を行う。	大学教職員の海外語学研修制度による派遣人数(累計)	平成27年度	目標値 (単位:人)	35	43	51	59	67	75	b	b	
							27	実績値 (単位:人)	35	43	53						
							196.3%	達成状況 (率)	100.0%	100.0%	103.9%			70.7%			
							海外派遣・受入留学生数(累計)	平成27年度	目標値 (単位:人)	200	420	660	920	1,200	1,500	b	a
								188	実績値 (単位:人)	398	854	1,273					
								677.1%	達成状況 (率)	199.0%	203.3%	192.9%			84.9%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点		
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度				
3	室蘭工業大学	知の拠点として地域に貢献するとともに、ものづくりとして高度で先端的な加工技術に関わる強み・特色のある専門諸分野で世界・全国的な教育研究を推進する	1	社会ニーズに応える高度専門科・学技術者及び地域創生を担う理工系人材の育成	全学的かつ組織的な体制の下で、社会ニーズを捉えて新たな教育プログラムのもとに、高度専門科学技術者及び地域創生を担える俯瞰型理工系人材を育成する	インターンシップ先企業等の学生評価	平成29年度末	目標値 (単位:%)	—	82.6	82.6	82.6	82.6	82.6	b	b	
							82.6	実績値 (単位:%)	—	98	92						
							102.2%	達成状況 (率)	—	109.2%	102.2%			102.2%			
							学部から大学院への進学志願者	平成26、27年度の平均値	目標値 (単位:人)	256	261	266	271	276	281	b	b
								251	実績値 (単位:人)	267	293	294					
								117.1%	達成状況 (率)	104.3%	112.3%	110.5%			104.6%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
											2	本学独自の研究シーズを活かした、北海道地域課題の解決による、地域活性化、新産業創出等の行政支援への取り組み	本学が有する独自の研究シーズを活かしたプロジェクトの実施や産学官金の連携体制強化を通して、北海道における地域課題の解決に向けた活動を推進することにより、地域の活性化、新産業の創出や雇用拡大、行政の支援等に取り組む			自治体の審議会等委員の参画数(累積値)
							39	実績値 (単位:件)	47	101	170	/	/	/	b	b
							435.9%	達成状況(率)	109.3%	117.4%	131.8%	/	/	65.9%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
											3	エネルギー、材料、資源活用などの強み・特色のある環境分野をさらに伸長するグリーンイノベーション分野の形成	エネルギー、材料、資源分野において、本学が有する独自の研究シーズを活用して、室蘭発の知の拠点を形成すべく、国内外の研究者と共同研究の実施、優秀な人材の招聘、国際シンポジウムの実施などを通じて、着実に研究成果を生み出すためのプロジェクトの運営体制を構築する			関連分野に係る教員の一人当たりの論文被引用数
							3.1	実績値 (単位:件)	3.5	4	4.3	/	/	/	b	b
							138.7%	達成状況(率)	102.9%	117.6%	126.5%	/	/	126.5%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点		
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度				
4	小樽商科大学	本学では、学長をセンター長とし、全学体制で機能強化を推進する教育・研究支援組織として「グローバル戦略推進センター」を平成27年4月に設置し、学科等の垣根を越え全教員が改革の実行に関わる体制を整備した。本学が掲げるビジョンは、本センターを司令塔に、グローバルな視点から地域(北海道)経済の発展に貢献できるグローバル人材の育成を推進するものである。	1	海外及び国内の教育研究資源を活用した新たな教育課程を構築し、グローバル人材を育成する	学長をセンター長とするグローバル戦略推進センターを設置し、学科等の垣根を越え全教員が改革の実行に関わる体制の下、新たな教育課程の構築を行うとともに、新たな入試制度を創設することで地域経済の発展に貢献できるグローバル人材を育成する。	海外への学生派遣数 【第3期中期目標期間累計値】	平成27年度	目標値 (単位:人)	108	216	324	432	540	648	b	b	
							85	実績値 (単位:人)	114	229	347						
							408.2%	達成状況 (率)	105.6%	106.0%	107.1%			53.5%			
							地域志向科目実施状況(地域志向科目の履修者数)	平成27年度	目標値 (単位:人)	2,374	2,699	3,025	3,350	3,675	4,000	b	a
								2,049	実績値 (単位:人)	3,166	3,180	4,146					
								202.3%	達成状況 (率)	133.4%	117.8%	137.1%			103.7%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
4	小樽商科大学		(1)			外国人教員の状況(外国人教員比率) 【第3期中期目標期間年間平均値】	第2期中期目標期間年間平均	目標値 (単位:%)	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	b	b
							9.0	実績値 (単位:%)	10.5	10.2	10.3					
							114.4%	達成状況 (率)	116.7%	113.3%	114.4%			114.4%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点					
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度							
								平成27年度	9.270	235.2%	第2期中期目標期間年間平均	80,189	127.8%							
4	小樽商科大学		2	ビジネス開発プラットフォームを形成し、産学官連携及び大学連携を推進する	グローバル戦略推進センターによる推進・支援体制の下、ビジネス開発プラットフォームを形成し、産学官連携及び文理融合型大学間連携事業等を促進するとともに、その成果を地域の課題解決を担う人材育成に還元する。	共同研究・受託研究等の実施状況(共同研究・受託研究など産学官連携に係る外部資金獲得額) 【第3期中期目標期間年間平均値】	目標値 (単位:千円)	13,905	13,905	13,905	13,905	13,905	13,905	b	a					
							実績値 (単位:千円)	16,688	19,949	21,806										
							達成状況(率)	120.0%	143.5%	156.8%			156.8%							
																			b	b
							目標値 (単位:千円)	96,227	96,227	96,227	96,227	96,227	96,227							
							実績値 (単位:千円)	83,134	98,144	102,463										
達成状況(率)	86.4%	102.0%	106.5%			106.5%														

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度		
								平成27年度	4	825.0%					
4	小樽商科大学		(2)		産業界等のニーズに合わせたイノベーション創出のための多様な社会人学び直し教育プログラムの実施状況(社会人学び直し教育プログラム数) 【第3期中期目標期間累計値】		目標値 (単位:件)	5	10	15	20	25	30	b	b
							実績値 (単位:件)	7	18	33					
							達成状況(率)	140.0%	180.0%	220.0%			110.0%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200 文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段) 基準時点 (中段) 基準値 (下段) 基準値から の伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度		
								平成27年度	実績値 (単位: %)	達成 状況 (率)					
4	小樽 商科大学		3	全学的な教学マネジメントによる教育の質保証と拠点の形成により、新たな教育手法を普及・展開する	グローバル戦略推進センターを中心とする推進・支援体制の下、全学的な教学マネジメントによる教育の質保証と拠点の形成により、アクティブラーニングや実践型Blended Learningを進化させ、新たな教育手法を普及・展開するとともに、多面的な成績評価を可能とする評価システムを確立する。	初年次生アクティブラーニング授業履修割合	目標値 (単位: %)	87.25	89.80	92.35	94.90	97.45	100.00	b	b
							84.70	92.40	95.30	95.98					
							113.3%	105.9%	106.1%	103.9%			96.0%		
						TOEICの実績 (TOEIC730点以上 獲得初年次学生数)	目標値 (単位: 人)	12	13	15	17	18	20	b	b
							10	19	34	19					
							190.0%	158.3%	261.5%	126.7%			95.0%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200 文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段) 基準時点 (中段) 基準値 (下段) 基準値から の伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度		
								平成27年度	実績値 (単位: %)	達成 状況 (率)					
4	小樽 商科大学		(3)			学生の就職状況 (就職率) 【第3期中期目標期間 年間平均値】	目標値 (単位: %)	98.1	98.1	98.1	98.1	98.1	98.1	b	b
							98.1	98.4	99.0	99.1					
							101.0%	100.3%	100.9%	101.0%			101.0%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点			
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度					
5	帯広畜産大学	現代社会において農学系人材が担うべき課題は、特定分野の専門性のみでは根本的解決が困難であり、かつ、世界各国で協調して取り組むべき地球規模にまで拡大している。帯広畜産大学は、これまで培ってきた獣医学分野と農畜産学分野を融合した教育研究体制、国際通用力を持つ教育課程及び食の安全確保のための教育システムを一層強化し、地球規模課題に即戦力として対応できる農学系人材を育成して、地域及び国際社会に貢献する。	1	教育研究機能を強化するため、国際水準の教育体制の整備、企業等との連携による人材育成、世界トップクラス大学との国際共同研究等を推進する。	第3期中期目標期間のビジョンである「グローバル社会の要請に即した農学系人材の育成」を実現するため、①グローバルアグロメディシン研究センターを中心とする世界トップクラス大学との国際的共同研究推進体制の構築、②国際安全基準適応の実習教育施設群を活用した専門教育の展開、③豊富な共同研究実績と、地域連携推進センターインキュベーションオフィスにおける食品関連大手企業との連携等の強み・特色のもと、特に教育研究機能の強化に取り組む。	学術論文の国際共著率を年平均40%以上とする。	平成21～25年	目標値 (単位:%)	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	b	b		
							37.5	実績値 (単位:%)	48.1	48.0	48.3							
							128.8%	達成状況 (率)	120.3%	120.0%	120.8%			120.8%				
							平成26年度末	目標値 (単位:社)	9	10	10	10	10	10			b	b
							5	実績値 (単位:社)	10	11	11							
							220.0%	達成状況 (率)	111.1%	110.0%	110.0%			110.0%				

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
5	帯広畜産大学		(1)			共同研究・受託研究の実施件数を年平均130件以上とする。	平成27年度末	目標値 (単位:件)	112.5	116	119.5	123	126.5	130	b	b
							109	実績値 (単位:件)	104	122	139					
							127.5%	達成状況 (率)	92.4%	105.2%	116.3%			106.9%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
								5	帯広畜産大学		2	社会貢献機能を強化するため、農業関連企業・団体、地域住民等に対する社会人教育、地方公共団体等と連携した地域創成事業を充実する。	我が国の農業を基盤とする産業競争力強化と活力ある地域づくりに貢献するため、獣医・農畜産分野の職業現場におけるリーダーとして組織を牽引できる人材を社会人教育事業を通じて育成するとともに、「日本の食料基地」である北海道十勝地域の関係機関等と連携して地域創成事業を推進する。			社会人学び直し事業の実施件数を3件から6件以上に倍増する。
3	実績値 (単位:件)	4	4	5	/	/	/	b	b							
166.7%	達成状況(率)	100.0%	100.0%	100.0%	/	/	83.3%									
平成27年度末	目標値 (単位:件)	0	0	1	1	1	2			b	b					
0	実績値 (単位:件)	0	1	1	/	/	/									
-	達成状況(率)	-	-	100.0%	/	/	50.0%									

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
								5	帯広畜産大学		3	国際貢献機能を強化するため、国際機関、国際協力機関等と連携した教育研究事業による海外展開、海外拠点整備を推進する。	世界各国が協調して取り組むべき食と農を巡る課題解決に貢献するため、獣医・農畜産分野の国際機関、国際協力機関、諸外国の大学等と連携して教育研究機能の国際化を推進し、海外のフィールドを活用した農学分野のグローバル人材育成、国際共同研究、技術協力を展開する。			海外教育研究拠点を新たに2カ所以上設置する。
0	実績値 (単位:カ所)	1	1	1	/	/	/	b	b							
-	達成状況(率)	-	-	100.0%	/	/	50.0%									
第2期中期目標期間中(平成22年～27年度)の年平均人数	目標値 (単位:期間人数(累積))	13.7	27.3	41	54.7	68.3	82			b	b					
6.8	実績値 (単位:期間人数(累積))	16	29	53	/	/	/									
775.6%	達成状況(率)	117.1%	106.1%	129.3%	/	/	64.6%									

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200 文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段) 基準時点 (中段) 基準値 (下段) 基準値から の伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点			
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度					
5	帯広畜産大学		(3)			全教員に年俸制を適用する。	平成26年度末	目標値 (単位:%)	83.3	88.9	94.4	100	100	100	a	a		
							77.7	実績値 (単位:%)	98.4	99.2	99.2							
							127.7%	達成状況 (率)	118.2%	111.6%	105.1%			99.2%				

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200 文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段) 基準時点 (中段) 基準値 (下段) 基準値から の伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点							
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度									
6	旭川医科大学	地域医療に根ざした医療・福祉の向上に貢献する人材育成を積極的に推進し、高齢化や地域社会に対応した新たな医療技術の開発や医療水準の向上を図る。	1	地域に根ざした医療人育成機能の強化	北海道内の地域医療を担う医師の確保及び生涯にわたるキャリア形成を一体的に推進し、広大な北海道の医師偏在解消に貢献するため、卒前の学生教育・臨床実習、卒業後の臨床研修、さらには専攻医(専門医)・高度医療職業人の養成にいたる一貫性のある医師養成システムを構築し、今後の医学教育、医師養成と医療、医学研究と先進医療を担う人材育成機能を強化する。	道北・道東(上川中部を除く)等の医師が不足している地域に就職した卒業生の人数【累計】	平成28年度	目標値 (単位:人)	10	20	30	40	50	60	b	b						
							12	実績値 (単位:人)	12	20	34											
							283.3%	達成状況 (率)	120.0%	100.0%	113.3%			56.7%								
												地域医療機関への専門研修医派遣延べ人数【累計】	平成27年度	目標値 (単位:人)	45	90	135	180	225	270	b	a
							45	実績値 (単位:人)	49	135	215											
							477.8%	達成状況 (率)	108.9%	150.0%	159.3%				79.6%							

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点		
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度				
6	旭川医科大学		(1)			専門医研修登録者数【累計】	平成27年度 目標値 (単位:人)	25	50	75	100	125	150	b	b		
							25 実績値 (単位:人)	25	53	91							
							364.0% 達成状況 (率)	100.0%	106.0%	121.3%			60.7%				

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点		
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度				
6	旭川医科大学		2	超高齢社会や地域社会の課題に対応した研究および遠隔医療システム等を活用した研究の推進、新たな医療技術の開発や医療水準の向上	北海道の医療支援の実績から発展した遠隔医療の研究、高齢社会に対応した脳機能工学研究の推進など、地域特性に対応した様々な研究を始めとする実績を活かした先端的で特色ある研究を推進するとともに、橋渡し研究拠点として基礎研究成果の臨床への応用の推進による研究成果の実用化を図り、イノベーション創出へ向けた取組を展開する。	超高齢者の特有疾患(認知症・サルコペニア等)に関する講座等の参加人数【累計】	平成27年度 目標値 (単位:人)	2,360	4,720	7,080	9,440	11,800	14,160	b	a		
							2,351 実績値 (単位:人)	3,894	5,476	11,012							
							468.4% 達成状況 (率)	165.0%	116.0%	155.5%			77.8%				
						高齢者等に関する論文発表数【累計】	平成27年度 目標値 (単位:本)	171	342	513	684	855	1,026	b	b		
							171 実績値 (単位:本)	174	346	522							
							305.3% 達成状況 (率)	101.8%	101.2%	101.8%			50.9%				

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点		
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度				
6	旭川医科大学		(2)			医療情報データ数【累計】		平成27年度 目標値 (単位:件)	525	1,050	1,575	2,100	2,625	3,150	b	b	
						525	実績値 (単位:件)	597	3,263	5,907	/	/	/				
						1125.1%	達成状況 (率)	113.7%	310.8%	375.0%	/	/	187.5%				

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点		
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度				
6	旭川医科大学		3	社会貢献機能の強化、国・地方公共団体・企業等と連携した地域貢献のための人材育成及び連携活動等の推進	<p>本学の特徴であるICT(遠隔医療システム)を地域保健・在宅看護へ活用し、また介護・医療関連情報を広く地域住民と共有(見える化)するためのシステムの構築や地域包括ケアに関わる多様な主体の情報共有・連携することにより、地域貢献機能の強化を推進する。</p> <p>また、地域で活躍する医療人と協働した教育支援事業の展開と在宅看護・介護への支援および地域拠点病院等との連携体制の整備により、地域包括ケアを実践支援する体制モデルを確立する。</p> <p>併せて、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の開催決定を契機として、スポーツを通じた健康づくりの意識を醸成するため、大学コンソーシアムの異業種プラットフォームを介した産学官の連携により地域の健康の保持増進を中心とした課題解決のための活動を実施し、スポーツ医科学の研究成果の活用推進及び地域のスポーツツーリズムを促進する。</p>	地域包括ケアの構築に向けた教育プログラムの研修回数【累計】		平成28年度 目標値 (単位:回)	4	8	12	16	20	24	b	b	
						7	実績値 (単位:回)	7	16	25	/	/	/				
						357.1%	達成状況 (率)	175.0%	200.0%	208.3%	/	/	104.2%				
						スポーツ関連活動で地域住民やアスリート等を支援した延べ人数【累計】		平成27年度 目標値 (単位:人)	800	1,600	2,400	3,200	4,000	4,800	b	a	
						786	実績値 (単位:人)	1,373	2,482	3,874	/	/	/				
						492.9%	達成状況 (率)	171.6%	155.1%	161.4%	/	/	80.7%				

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200 文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段) 基準時点 (中段) 基準値 (下段) 基準値から の伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点		
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度				
6	旭川医科大学		(3)			退院支援看護師の 育成人数【累計】	平成28年度 目標値 (単位:人)	20	40	60	80	100	120	b	b		
						18	実績値 (単位:人)	18	43	65							
						361.1%	達成 状況 (率)	90.0%	107.5%	108.3%			54.2%				

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200 文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段) 基準時点 (中段) 基準値 (下段) 基準値から の伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点								
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度										
7	北見工業大学	本学の理念である「自然と調和したテクノロジーの発展」を堅持し、ミッションの再定義を踏まえ、地球環境やエネルギー問題等の解決及び地域創生を最優先使命とし、教育研究の個性化・機能強化に取り組む。このため、学長ガバナンスを強化し、最適な学内資源の再配置を実現すべく組織改革分野の推進、地域貢献、研究フィールドの実践的教育への活用を促し、地域に学びグローバルに貢献できる工学技術者を育成する。	1	「教育」の個性化・機能強化による人材育成の高度化	「表層ガスハイドレートフィールド調査を活用した教育研究実習プログラム推進事業」等の本学ならではの魅力ある環境、エネルギー及び地域に根ざしたカリキュラムの構築を行い、工学部・大学院(博士前期課程)を6学科・6専攻から地球環境と地域貢献に重点を置いた2学科・2専攻に改組する。また、本学DP・CPIに沿った学生受入のため、多様な能力を多元的に評価する入学者選抜方法の構築を行う。	実践的教育プログラムの満足度	平成29年度 末時点	目標値 (単位:%)	—	52.2%	57.4%	63.2%	69.5%	76.5%	b	b							
							52.2%	実績値 (単位:%)	—	52.2%	70.6%												
							135.2%	達成 状況 (率)	—	100.0%	123.0%			92.3%									
													実践的教育プログラム受講学生の増加数	平成27年度 末時点	目標値 (単位:人)	260	570	630	670	740	820	b	b
							200	実績値 (単位:人)	279	590	636												
							318.0%	達成 状況 (率)	107.3%	103.5%	101.0%				77.6%								

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点		
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度				
7	北見工業大学		(1)			実践的教育プログラムに参加した学生の大学院進学者の増加数	平成27年度末時点	目標値 (単位:人)	20	20	20	20	20	112	b	b	
						20	実績値 (単位:人)	24	24	23							
						115.0%	達成状況 (率)	120.0%	120.0%	115.0%			20.5%				

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点		
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度				
7	北見工業大学		2	「研究」の個性化・機能強化による地域貢献	本学は1次産業地域である北海道オホーツク地域に立地する唯一の工学系国立大学として、環境・エネルギー領域で特色ある研究を推進している。一方で工学的見地から1次産業のシステム化に貢献する取組みも重要な戦略とした。平成26年度からの「植物工場に関する工農連携事業」をモデルとして地方創生に向け、1次産業の機械化、自動化、ICTを活用した効率化を通じ、地域産業の特色ある発展と高次産業化にも貢献する。	地域との共同研究の受入件数	第2期中期目標・中期計画期間の平均	目標値 (単位:件)	40.2	41.5	42.8	44.2	45.6	47	b	a	
						39	実績値 (単位:件)	51	59	69							
						176.9%	達成状況 (率)	126.9%	142.2%	161.2%			146.8%				
						地域との共同研究の満足度	平成28年度末時点	目標値 (単位:%)	85%	86.2%	87.4%	88.6%	89.9%	91.2%	b	b	
						85%	実績値 (単位:%)	85%	96%	96%							
						112.9%	達成状況 (率)	100.0%	111.4%	109.8%			105.3%				

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点			
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度					
								7	北見工業大学		(2)							
						第2期中期目標・中期計画期間の平均	目標値 (単位:件)	98	100	102	104	106	108					
						共同研究・受託研究の受入件数	96	実績値 (単位:件)	98	112	131						b	b
							136.5%	達成状況(率)	100.0%	112.0%	128.4%			121.3%				
						第2期中期目標・中期計画期間の平均	目標値 (単位:件)	79	82	85	88	91	94					
						地域貢献に関する取組の実施件数	76	実績値 (単位:件)	107	115	123						b	a
							161.8%	達成状況(率)	135.4%	140.2%	144.7%			130.9%				

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点			
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度					
								8	弘前大学	弘前大学は北東北地域の総合大学の一つとして、「地域活性化の中核的拠点」の役割を追求していくことを基本とし、第3期中期目標期間においては、食、健康、再生可能エネルギー、環境、被ばく医療を本学の重要な戦略分野に位置付け、地域資源を活かした教育研究を推進し、働く「場」の不足、労働力人口の減少、平均寿命が全国最下位などの喫緊の地域課題の解決に向けたイノベーション創出と「地域創生人材」の育成を目指す。	1	アグリ・ライフ・グリーン分野における地域特性・資源を活かしたイノベーション創出・人材育成	弘前大学が自治体や地元企業等と連携して培ってきた強み・特色である「食=アグリ」、「健康(医工連携)=ライフ」、「再生可能エネルギー=グリーン」の3分野を活かし、総合大学ならではの理系・人文社会系の“知”を結集するとともに、更なる連携の強化や地域特性・資源を最大限に活用することで、地域活性化に向けたオール弘前大学によるイノベーション創出と人材育成を目指す。					
						平成27年度末時点	目標値 (単位:件)	33	46	58	64	70	76					
						地域イノベーションの創出(特許出願件数) [累計]	20	実績値 (単位:件)	39	54	83						b	a
							415.0%	達成状況(率)	118.2%	117.4%	143.1%			109.2%				
						平成26年度末時点	目標値 (単位:件)	12	14	28	31	34	37					
						大学の研究等を基とした新品種、新商品等の開発件数 [累計]	10	実績値 (単位:件)	16	25	33						b	b
							330.0%	達成状況(率)	133.3%	178.6%	117.9%			89.2%				

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
8	弘前大学		(1)		学生の県内就職志望率	平成27年度中	目標値 (単位:%)	41.0	43.0	45.0	47.0	49.0	50.0	b	b	
						39.1	実績値 (単位:%)	48.5	56.4	51.5						
						131.7%	達成状況 (率)	118.3%	131.2%	114.4%			103.0%			
						「食」「エネルギー」に関する共同研究・受託研究の実施状況	平成26年度中	目標値 (単位:件)	16.3	18.7	36	38	40	42	b	a
							14	実績値 (単位:件)	30	34	74					
							528.6%	達成状況 (率)	184.0%	181.8%	205.6%			176.2%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
8	弘前大学		2	こころからの健康増進に向けた社会医学的観点からの総合的な健康づくり教育研究拠点の形成	“住民の健康度向上”を最大テーマにした我が国初の本格的な社会医学的教育研究拠点を自治体や企業等との連携の下で形成し、15年間のデータ蓄積がある大規模教育研究フィールドを活かした、こころからの健康増進に繋がる社会医学的な教育、研究、社会貢献活動を推進する。また、教育・研究成果を着実に社会実装することで、地域の健康寿命延伸と活性化に繋がる「健康対策青森パッケージ」として国内外に向けて発信する。	地域住民の健康リーダーを育成 [累計]	平成26年度末時点	目標値 (単位:名)	478	808	838	1,168	1,198	1,500	b	a
							69	実績値 (単位:名)	490	823	1,153					
							1671.0%	達成状況 (率)	102.5%	101.9%	137.6%			76.9%		
						自治体及び企業の事業参加数 [累計]	平成26年度末時点	目標値 (単位:件)	13.3	16.6	35.0	36.0	37.0	38.0	b	b
							10	実績値 (単位:件)	28	34	43					
							430.0%	達成状況 (率)	210.5%	204.8%	122.9%			113.2%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
8	弘前大学		(2)			センター全体の学術論文数 [累計]	平成26年度末時点	目標値 (単位:本)	112.5	150.0	187.5	225.0	262.5	300.0	b	b
							50	実績値 (単位:本)	114	159	191					
							382.0%	達成状況 (率)	101.3%	106.0%	101.9%			63.7%		
						子どものこころ部門 に 関係する受託研究・受託事業等の 実施状況 [累計]	平成27年度末時点	目標値 (単位:件)	9	14	19	24	29	34	b	b
							4	実績値 (単位:件)	9	15	21					
							525.0%	達成状況 (率)	100.0%	107.1%	110.5%			61.8%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
8	弘前大学		3	被ばく医療における安心・安全を確保するための国際的な放射線科学教育研究の推進	原子力関連施設を擁する地域特性に鑑み、さらに弘前大学がこれまで培ってきた「被ばく医療」での人的・知的資源を最大限に活用し、全学的な「放射線科学」及び「被ばく医療」に係る教育・研究の国際拠点を構築し、特にアジア諸国を中心に国内外における国際的な高度専門職業人を育成する。さらに、当該分野におけるリーダーシップを発揮し、国の被ばく医療機関として放射線事故等有事の際には、診療面も含め世界的な貢献を果たす。	国内外の大学・大学共同利用機関等との機能的・効果的なネットワークの構築 [累計]	平成26年度末時点	目標値 (単位:件)	16.3	18.7	21.0	23.3	25.7	28.0	b	b
							14	実績値 (単位:件)	18	21	27					
							192.9%	達成状況 (率)	110.4%	112.3%	128.6%			96.4%		
						国際共同研究の促進による被ばく医療関連研究プロジェクト数の増加 [累計]	平成26年度末時点	目標値 (単位:件)	6.3	8.7	11.0	13.3	15.7	18.0	b	a
							4	実績値 (単位:件)	9	15	24					
							600.0%	達成状況 (率)	142.9%	172.4%	218.2%			133.3%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点		
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度				
8	弘前大学		(3)			国外研究機関等との人材交流 (国外研究者・留学生の受入数、本学研究者・学生の国外への派遣数) [累計]	平成26年度末時点	目標値 (単位:名)	20.9	32.8	45.8	60.0	75.5	92.4	b	b	
							10	実績値 (単位:名)	22	33	53						
							530.0%	達成状況 (率)	105.3%	100.6%	115.7%			57.4%			
							論文数の状況	平成26年度中	目標値 (単位:本)	52.5	62.0	71.5	81.0	90.5	100.0	b	a
								43	実績値 (単位:本)	79	95	103					
								239.5%	達成状況 (率)	150.5%	153.2%	144.1%			103.0%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点		
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度				
8	弘前大学		4	地域志向教育を核とした「地域創生人財」を育成する教育システムの構築	グローバルな視点や専門知識を活かし地域社会のリーダーになり得る、横断的基礎知識とマインドを備えた「地域創生人財」の育成を目指し、地域の人材や資源を活用して地域実情を実践的に学ぶ地域志向教育を展開するとともに、学生の主体的・能動的学修へと教育の質的転換を進める。また、弘前大学がイニシアチブを発揮しつつ、自治体、産業界、高等教育機関などと連携・協働して、地域の特性を活かした地域活性化施策を推進する。	大学全体の入学定員に占めるAO入試の募集人員割合	平成27年度中 (平成28年度入学者募集時)	目標値 (単位:%)	17.5	17.5	23.8	23.8	30.0	30.0	b	b	
							4.5	実績値 (単位:%)	18.2	25.3	25.3						
							562.2%	達成状況 (率)	104.0%	144.6%	106.3%			84.3%			
							教養教育における能動的学修の導入率	平成27年度中	目標値 (単位:%)	30.0	34.0	38.0	42.0	46.0	50.0	b	b
								15.0	実績値 (単位:%)	43.2	48.9	62.5					
								416.7%	達成状況 (率)	144.0%	143.8%	164.5%			125.0%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
							H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
8	弘前大学		(4)		地域志向科目開講数	平成27年度中	目標値 (単位:科目)	200	200	200	300	300	300	b	b
						176	実績値 (単位:科目)	245	352	384					
						218.2%	達成状況 (率)	122.5%	176.0%	192.0%			128.0%		
					県内企業等へのインターンシップ参加学生数	平成27年度中	目標値 (単位:名)	56	64	100	110	120	130	b	a
						48	実績値 (単位:名)	88	232	163					
						339.6%	達成状況 (率)	157.1%	362.5%	163.0%			125.4%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
							H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
9	岩手大学	本学は、「震災復興・地域創生」に 応える地域の中核的 学術拠点として「岩手 の大地」と「ひと」と 共に地域活性化を先 導するとともに、地 域社会の持続的発展 に寄与し、グローバル 化時代に対応したイ ノベーション創出の 学術拠点としての役 割を果たす。	1	平成28年度に全学 部改組を実施した学 士課程において、「い わて協創人材」の育 成による教育の成果 を確かなものとする ため、教学IRの手法 を活用して学生の学 修成果の可視化を図 り、大学院生による 学部学生への学修支 援体制を構築し、教 育の質保証を実現す るための基盤を形成 する。また、「いわて 協創人材」に求めら れる「グローバルな 視点」を育成するた めの教育環境構築と 教育プログラムの整 備を行つていく。	大学院授業科目「学 修支援論」及び「学 修支援演習」の単位 取得者数(累積)	平成29年度時点	目標値 (単位:人)	—	30	60	90	120	150	b	b
						36	実績値 (単位:人)	—	36	71					
						197.2%	達成状況 (率)	—	120.0%	118.3%			47.3%		
					グローバル(グ ローバル×ロー カル)な視点で 復興に尽力する 岩手大学で学ぶ 学生としてのアイ デンティティを涵 養し、地域の産 業・行政・教育 等の分野で指導 的役割を果たす ことができる。幅 広く深い教養と 高い専門性を備 え、主体的に学 び行動する「い わて協創人材」 を学士課程で育 成する。	平成29年度 時点	目標値 (単位:%)	—	70	71	72	74	76	b	b
						70	実績値 (単位:%)	—	70	71					
						101.4%	達成状況 (率)	—	100.0%	100.0%			93.4%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
9	岩手大学		(1)			グローバル教育プログラムへの参加率	平成28年度 時点	目標値 (単位:%)	0	2	4	6	8	10	b	a
							0	実績値 (単位:%)	0	2.8	17.9					
							—	達成状況 (率)	—	140.0%	447.5%			179.0%		
						グローバル教育活動に協働・連携する国内外の連携機関数	平成27年度 時点	目標値 (単位:機関)	108	116	124	132	141	150	b	b
							100	実績値 (単位:機関)	108	123	130					
							130.0%	達成状況 (率)	100.0%	106.0%	104.8%			86.7%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
9	岩手大学		2	専門的な知識と総合的な視野を有し、地域創生を先導することができる人材(地域創生先導人材)を大学院で育成する。	本学は、震災復興、少子高齢化及び社会のグローバル化といった課題、地域から寄せられている期待並びにこれまでの取組を踏まえ、「震災復興・地域創生」「グローバル人材育成」「イノベーション創出」の3つを柱として、平成28年度に「協創人材」の育成を目指す学士課程の全面的な改組再編を行うとともに、平成29年度に修士課程の一研究科(総合科学研究科)への改組再編と「地域創生先導人材」の育成を目指す地域創生専攻の設置を柱とする教育研究組織の整備を行うことにより、地域創生先導人材を育成する。 また、地域の活性化、イノベーション創出に貢献するため博士課程の教育研究組織の機能強化を行い、研究者及び高度専門職業人を育成する。	修士課程学生の海外派遣者数	平成28年度 実績	目標値 (単位:%)	1.8%	3.0%	5.0%	7.0%	9.0%	10.0%	b	a
							1.80%	実績値 (単位:%)	1.80%	8.3%	14.50%					
							805.6%	達成状況 (率)	100.0%	276.9%	290.0%			145.0%		
						水産業革新プログラムの参加者数	平成28年度 実績	目標値 (単位:名)	0	1	2	3	5	5	b	b
							0	実績値 (単位:名)	0	1	2					
							—	達成状況 (率)	—	100.0%	100.0%			40.0%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
								目標値 (単位:件)	実績値 (単位:件)	達成状況 (率)	目標値 (単位:件)	実績値 (単位:件)	達成状況 (率)			
9	岩手大学		3	岩手大学の強み・特色となる学術研究、異分野融合研究及び地域創生を目標とした応用研究を一層推進する。	地域の中核的学術研究拠点として、これまで培ってきた岩手大学の強み・特色となる学術研究を一層推進する他、科学技術イノベーション創出の源泉となる創造的基盤研究や異分野融合研究、地域創生を目標とした応用研究課題等、重点的に推進すべき研究領域を選定し、拠点形成のための体制整備等必要な支援措置を行う。これらにより、岩手大学の強み・特色となる学術研究、異分野融合研究及び地域創生を目標とした応用研究を一層推進する。	科学研究費助成事業の教員1人あたりの取得件数	平成28年度	目標値 (単位:件)	0.42	0.43	0.45	0.46	0.48	0.49	b	b
							0.42	実績値 (単位:件)	0.42	0.46	0.45					
							107.1%	達成状況 (率)	100.0%	107.0%	100.0%			91.8%		
						次世代アグリノベーション研究センターの目標に関連する論文掲載数	平成28年度	目標値 (単位:件)	6	6	9	12	15	18	b	b
							6	実績値 (単位:件)	6	6	9					
							150.0%	達成状況 (率)	100.0%	100.0%	100.0%			50.0%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
								目標値 (単位:市町村)	実績値 (単位:市町村)	達成状況 (率)	目標値 (単位:件)	実績値 (単位:件)	達成状況 (率)			
9	岩手大学		4	地域の中核的学術拠点として、東日本大震災からの復興を着実に前進させ、その上で地域の持続的発展を目指す"地域創生"を実現していくため、「知の創出機能」の充実・強化を推進する。	三陸の復興と岩手県の「まち・ひと・しごと創生」を目標として三陸復興・地域創生推進機構を組織整備し、人口減少と産業衰退が予想される本県で新たな地域創生モデルを構築し、その知見を総合科学研究科に還元して、地域創生型人材の育成を推進する。また、社会人に対して多様な学習プログラムを提供し、産業界や地域社会の中で活躍できる人材を育成すると共に、何度でも学び直しができる体制を構築し、新しい価値観(豊かさ)を提案する。	県内全33市町村と連携して、地域のニーズを踏まえたシンポジウム等を新規に実施する県内市町村数(累計)	平成27年	目標値 (単位:市町村)	12	16	20	24	28	33	b	b
							8	実績値 (単位:市町村)	17	20	23					
							287.5%	達成状況 (率)	141.7%	125.0%	115.0%			69.7%		
						学生及び院生主体による県内市町村・団体等を対象とする地域課題解決取り組み件数	平成27年	目標値 (単位:件)	25	27	43	50	57	64	b	a
							23	実績値 (単位:件)	25	35	58					
							252.2%	達成状況 (率)	100.0%	129.6%	134.9%			90.6%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度		
10	東北大学		(1)			外国籍教員を対平成27年度比で3割以上増員する	平成27年度末 目標値 (単位:人)	202	211	220	230	240	250	b	b
193	実績値 (単位:人)	219	225	238											
123.3%	達成状況 (率)	108.4%	106.6%	108.2%			95.2%								

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
10	東北大学		2	独自の最先端研究体制の構築等を図り、世界レベルの研究成果を創出	本戦略は、人類社会の様々な課題に挑戦し、人類社会の発展に貢献する「世界リーディング・ユニバーシティ」(世界三十傑大学)の実現に必要な研究に関する戦略であり、第2期中期目標期間中における研究力向上の取組を継続・発展させ、長期的視野に立つ基盤研究と経済・社会的課題に応える戦略的研究の推進を図ることを目指すものである。	国際共著論文比率を35%以上とする	平成27年度末 目標値 (単位:%)	32.0	32.6	33.2	33.8	34.4	35.0	b	b	
							31.4	実績値 (単位:%)	32.5	33.1	33.6					
							107.0%	達成状況 (率)	101.6%	101.5%	101.2%					96.0%
							平成27年度末 目標値 (単位:百万円)	257	266	274	282	290	299	b	a	
							249	実績値 (単位:百万円)	301	349	427					
							171.5%	達成状況 (率)	117.1%	131.2%	155.8%					142.8%

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
10	東北大学		3	国際競争力を強化するとともに、世界的に魅力的なトップレベルの教育研究を行う	本戦略は、人類社会の様々な課題に挑戦し、人類社会の発展に貢献する「世界リーディング・ユニバーシティ」(世界三十傑大学)の実現に必要な国際競争力の強化に関する戦略であり、徹底した大学改革と国際化を全学的に断行することで国際通用性を高めることを目指すものである。	第3期中期目標期間中に通年での外国人留学生を3,000人に拡大する	平成26年度末	目標値 (単位:人)	2,300	2,500	2,700	2,800	2,900	3,000	b	a
							2,177	実績値 (単位:人)	3,208	3,271	3,405					
							156.4%	達成状況 (率)	139.5%	130.8%	126.1%			113.5%		
						本学を中核とする「知の国際共同体」を形成する先端的教育研究クラスターを構築するため、スピントロニクス分野、データ科学分野をはじめとする9つの国際共同大学院を設置	平成26年度末	目標値 (単位:分野)	1	3	6	9	9	9	b	b
							0	実績値 (単位:分野)	2	4	6					
							—	達成状況 (率)	200.0%	133.3%	100.0%			66.7%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
10	東北大学		4	未来の産業創造・社会変革等に資する新興・融合分野など社会にインパクトある新たな研究領域を開拓	本戦略は、人類社会の様々な課題に挑戦し、人類社会の発展に貢献する「世界リーディング・ユニバーシティ」(世界三十傑大学)の実現に必要な研究に関する戦略であり、第2期中期目標期間中における研究力向上の取組を継続・発展させ、長期的視野に立つ基盤研究と経済・社会的課題に応える戦略的研究の推進を図ることを目指すものである。	特別研究員(PD、SPD)・海外特別研究員等の優れた実績を持つ者の採用者数	平成26年度末	目標値 (単位:人)	262	524	786	1,048	1,310	延1,572人	b	b
							262	実績値 (単位:人)	318	641	980					
							374.0%	達成状況 (率)	121.4%	122.3%	124.7%			62.3%		
						企業等との共同研究数を対平成27年度比で2割以上増加させる	平成27年度末	目標値 (単位:件)	1,046	1,080	1,114	1,148	1,182	1,215	b	a
							1,012	実績値 (単位:件)	1,106	1,195	1,348					
							133.2%	達成状況 (率)	105.7%	110.6%	121.0%			110.9%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
								平成27年度末	実績値 (単位:報/人)	達成状況 (率)	実績値 (単位:延人数)	達成状況 (率)				
10	東北大学		5	東日本大震災の被災地域の中心に所在する総合大学として、被災からの復興・新生に寄与する多彩な活動を展開	本戦略は、人類社会の様々な課題に挑戦し、人類社会の発展に貢献する「世界リーディング・ユニバーシティ」(世界三十傑大学)の実現に必要な災害からの復興・新生に関する戦略であり、東日本大震災からの復興・新生に資する成果の創出や東日本大震災で得られた教訓・知見を世界各国の課題解決に役立てることを目指すものである。	防災・減災関係の 学術論文数	目標値 (単位:報/人)	5.6	5.8	6.0	6.3	6.6	7.0	b	b	
							実績値 (単位:報/人)	5.4	6.0	6.0	/	/	/			
							達成状況 (率)	111.1%	82.1%	103.4%	100.0%	/	/			85.7%
						被災地域の課題を 踏まえ、地域の特色 や資源を活用した 人材育成数	目標値 (単位:延人数)	平成27年度末	1,500	3,000	4,500	6,000	7,500	9,000	b	b
							実績値 (単位:延人数)	1,000	1,670	3,410	4,960	/	/	/		
							達成状況 (率)	496.0%	111.3%	113.7%	110.2%	/	/	55.1%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
								平成27年度末	実績値 (単位:万点)	達成状況 (率)	実績値 (単位:万点)	達成状況 (率)				
10	東北大学		(5)			新たな防災・減災技術の開発、震災アーカイブ・災害統計データの集積数	目標値 (単位:万点)	平成27年度末	50	60	70	80	90	100	b	b
							実績値 (単位:万点)	40	57	65	87	/	/	/		
							達成状況 (率)	217.5%	114.0%	108.3%	124.3%	/	/	87.0%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
11	宮城教育大学	宮城教育大学は、第3期中期目標として、生産学ひ続ける教師(イノベーター)の育成を掲げており、目標達成のため、教員養成大学として、防災・復興教育や特別支援教育などを含めた取組を実施し、教育環境の整備と教育課程の強化を図るとともに、広域拠点型大学として、地域の課題解決に向けた取組の推進を通じて、イノベーター・ティーチャーを育成するための活動モデルを確立する。	1	広域拠点型大学として、各教育委員会や地域との連携強化、さらにこれまでに以上に対象地域を拡大して、学校での防災教育・安全教育の強化と教育復興を視野に入れた学生、教員を対象とした人材育成を推進する。 このための基盤整備として「防災教育研修機構」を設置し、被災地のニーズ対応に当たりつつ、それらの取組で本学が得てきた成果を首都直下・南海トラフ地震想定域を重点地域として全国的に展開し、各地域の防災に強い教員の育成に貢献する。これにより、国立大学ならではの学校防災人材育成に強い大学としての特色・機能を強化する。	学校防災に関する知見を身につけた学生数の増加状況(累計)	平成27年	目標値 (単位:人)	0	345	690	1,035	1,380	1,725	b	b	
						0	実績値 (単位:人)	128	473	818						
						—	達成状況 (率)	—	137.1%	118.6%			47.4%			
						0	平成27年	目標値 (単位:人)	200	400	600	800	1,000	1,200	b	a
							0	実績値 (単位:人)	220	590	1,096					
							—	達成状況 (率)	110.0%	147.5%	182.7%			91.3%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
11	宮城教育大学	東北地方の教員養成を担う各地域の国立大学、教育委員会との間で意思疎通、協働、役割分担等を進め、東北の広域に共通した現代的な教育課題を解決するためのネットワークを強化し、加えて、教育課題を解決するための研究体制(教員キャリア研究機構)を中核として、東北の教職高度化に関する研究の基盤形成と教員資質の高度化を加速・推進させる。 特に、society5.0に向けた子供の情報活用能力の育成は、東北地域における喫緊の教育課題であり、教育研究、現職研修等の拠点を改組、整備し発展に寄与する。	2	広域拠点型大学としてのネットワーク強化による教員の資質向上及び教員養成の機能強化・高度化を推進するための研究の充実	1年次学生の東北地域での学校現場体験活動への参加状況	平成27年	目標値 (単位:)	50	100	150	200	250	300	b	b	
						50	実績値 (単位:)	60	107	160						
						320.0%	達成状況 (率)	120.0%	107.0%	106.7%			53.3%			
						1	平成29年	目標値 (単位:科目)	—	1	3	9	15	21	b	b
							1	実績値 (単位:科目)	—	1	13					
							1300.0%	達成状況 (率)	—	100.0%	433.3%			61.9%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
11	宮城教育大学		3	インクルーシブ社会構築の理念に立った人権意識の高い教員養成 —東北地域のインクルーシブ教育の推進—	本学に東北インクルーシブ教員養成・研修機構(仮称)を整備し、高等教育機関における障がい者への質の確保、エンパワメント形成・就業力を促すことにより、インクルーシブ社会構築の理念に立った人権意識の高い教員養成・研修を行い、さらに地域支援ネットワークの構築により、成果を他大学等に還元し、共生社会の実現に向けた地域の拠点校としての社会的責任を担う事業である。	小中学校教員になる学生の特別支援学校免許状(副免許)保有者の増加状況(累計)	平成27年	目標値 (単位:人)	70	105	140	210	280	350	b	b
							35	実績値 (単位:人)	72	109	153					
							437.1%	達成状況 (率)	102.9%	103.8%	109.3%			43.7%		
						障がい学生支援の拠点化に向けたネットワーク参画大学数の増加状況(累計)	平成27年	目標値 (単位:大学)	10	12	14	16	18	20	b	b
							0	実績値 (単位:大学)	14	15	15					
							—	達成状況 (率)	140.0%	125.0%	107.1%			75.0%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
12	秋田大学	国内初の学外委員を含む教育研究カウンスル及び運営カウンスルによる学部運営を通して学長の強固なリーダーシップを確立し、大学経営の体制を強化する。これらの基盤のもとに、超高齢化に挑戦する教育・研究を推進して社会連携を強化し、地域振興を牽引するとともに、伝統ある資源学分野を核とするグローバル化の推進を通して資源の国際的ネットワークを構築し、日本及び世界の資源供給の安定化に貢献する。	1	大学経営面の体制強化に基づく教育・研究の充実	大学経営面では新たな取り組みである教育研究カウンスルなど学長の強固なリーダーシップを発揮できる環境を整える。教育面では学生が卒業後の社会で必要とされるコンピテンシーを着実に身に付けるために必要な教育体制の整備や教育システムの構築に取り組む、人材養成の質保証の強化を図る。研究面では社会的ニーズを的確に把握・分析し、地域の中核的な研究機関としての使命を果たす。	受託研究及び共同研究を実施する教員の割合	平成26年度	目標値 (単位:%)	25.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	b	b
							29.3	実績値 (単位:%)	35.3	35.2	37.8					
							129.0%	達成状況 (率)	141.2%	100.6%	108.0%			108.0%		
						TOEICスコア555点以上の取得者数	平成27年度	目標値 (単位:人)	56	65	74	83	92	100	b	a
							47	実績値 (単位:人)	67	124	197					
							419.1%	達成状況 (率)	119.6%	190.8%	266.2%			197.0%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点		
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度				
12	秋田大学		(1)			学生自主プロジェクトの参画学生数の増加状況	第2期中期目標・計画期間中の平均値	目標値 (単位:名)	103	107	110	113	116	120	c	b	
						99	実績値 (単位:名)	106	116	110							
						111.1%	達成状況 (率)	102.9%	108.4%	100.0%			91.7%				

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点		
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度				
12	秋田大学		2	資源学分野を核とするグローバル化の推進	明治43年創立の官立秋田鉱山専門学校からの「資源学」の人材育成の伝統を土台として、組織再編を行い平成26年度に「国際資源学部」を、平成28年度に「国際資源学研究所」を設置した。この伝統ある資源学分野を核として、アフリカ・アジア・環太平洋地域の資源学ナショナルセンターとなり、日本及び世界の資源供給の安定化に貢献する。	海外共同研究拠点等の増加状況	平成27年4月1日	目標値 (単位:か所)	4	4	5	6	6	7	b	b	
							2	実績値 (単位:か所)	4	5	5						
							250.0%	達成状況 (率)	100.0%	125.0%	100.0%			71.4%			
						国際資源学部2年次以上の専門教育科目の英語での実施状況及び3年次の海外資源フィールドワークの参加率	平成27年4月1日	目標値 (単位:%)	100	100	100	100	100	100	b	b	
							0	実績値 (単位:%)	100	100	100						
							—	達成状況 (率)	100.0%	100.0%	100.0%			100.0%			

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度		
								12	秋田大学		(2)				
5.6	実績値 (単位:%)	11.1	12.3	11.6											
207.1%	達成状況 (率)	148.0%	132.3%	103.6%				103.6%							

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度		
								12	秋田大学		3	超高齢化に挑戦する社会・地域連携の強化	高齢化及び若年層を中心とした人口減少が日本で最も著しい秋田県では、この超高齢化社会に対応した医療提供体制の充実、県内産業活性化や雇用創出など県内に定着する若年層を増加させるための環境整備等が喫緊の課題とされている。その現状を踏まえて、平成28年度新しく設置した「地方創生センター」を中心に、地域の課題解決に寄与する教育研究成果を地域社会に還元し、地域と協働した地域振興策を積極的に推進する。		
545	実績値 (単位:人)	558	593	668											
122.6%	達成状況 (率)	100.4%	104.6%	115.6%				109.3%							
						医工連携ブランドロゴマーク添付商品の増加状況	平成27年度 目標値 (単位:件)	4	5	6	7	8	10	b	b
2	実績値 (単位:件)	4	5	6											
300.0%	達成状況 (率)	100.0%	100.0%	100.0%				60.0%							

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200 文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段) 基準時点 (中段) 基準値 (下段) 基準値から の伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度		
12	秋田大学		(3)												
						航空機産業関連の 共同研究参画機関 数の増加状況	目標値 平成27年度 (単位:機 関)	6	8	10	12	14	16	b	b
						4	実績値 (単位:機 関)	6	8	16					
						400.0%	達成 状況 (率)	100.0%	100.0%	160.0%		100.0%			

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200 文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段) 基準時点 (中段) 基準値 (下段) 基準値から の伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度		
13	山形大学	「地域創生」「次世代形成」「多文化共生」を使命とし、5つの基本理念に基づき地域活性化の中核、特定の分野で世界ないし全国を牽引する教育研究拠点となるため、以下をビジョンとし教育研究活動を展開する。 1. 実践力と人間力を備えた人材の育成 2. 地域の課題を解決し世界をリードする研究の推進 3. 産業界等との連携による地域変革の牽引 4. 学生・教職員・地域の国際化の推進 5. 経営資源の戦略的活用による大学の特色の強化	1	学生の 実践 力・人 間力 の育 成 (基盤 教育 改革 と国際 化対応)	ビジョンの「実践力と人間力を備えた人材の育成」、 「学生・教職員・地域の国際化の推進」実現のための戦略である。中等教育からの円滑な接続を図り、人間力の育成に必要な知・徳・体を身につけさせるとともに、物事を主体的に思考し判断する能力を育成するために、基盤教育による人材育成、学士課程教育の充実などの取組を実施し、基盤教育を学生にとって最適な教育時期に行うことで、教育効果を最大限にすることを目指す。										
						基盤カテスト実施率	目標値 平成28年度 末時点 (単位:%)	33.3	100	100	100	100	100	b	b
						33.3	実績値 (単位:%)	33.3	100	100					
						300.3%	達成 状況 (率)	100.0%	100.0%	100.0%		100.0%			
						授業改善アンケート における総合平均 値	目標値 第2期中期 目標期間の 平均値 (単位:点)	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	b	b
						4.38	実績値 (単位:点)	4.51	4.42	4.42					
						100.9%	達成 状況 (率)	102.5%	100.5%	100.5%		100.5%			

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点		
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度				
13	山形大学		(1)				平成27年末時点	目標値 (単位:%)	75	75	75	75	75	75	b	b	
						外部ステークホルダー評価において肯定的評価を行う回答者の割合	73.7	実績値 (単位:%)	75.0	97.3	95.7						
							129.9%	達成状況 (率)	100.0%	129.7%	127.6%		127.6%				

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点		
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度				
13	山形大学		2	人口減の抑制、新産業の創出等、地域課題に向き合い地域を変革する人材養成(学部改革・大学院改革)	ビジョンの「産業界等との連携による地域変革の牽引」、「学生・教職員・地域の国際化の推進」、「経営資源の戦略的活用による大学の特色の強化」実現のため、学部・大学院改組及び産官学金連携の人材育成事業、グローバル化対応の人材育成事業を行う。地域課題をテーマとした特色と魅力のある教育プログラムにより地域に人材を呼び込み、課題解決能力と地域貢献への意欲を持つ人材を養成し、地域に定着させ、地域変革に貢献する。	学部卒業生の地域企業・団体等への就職率	第2期中期目標期間の平均値	目標値 (単位:%)	51	51	51	51	51	51	b	b	
						51	実績値 (単位:%)	54.5	53.4	52.0							
							102.0%	達成状況 (率)	106.9%	104.7%	102.0%		102.0%				
						早期(1年次)及び単位認定を行うインターンシップ履修率	第2期中期目標期間の平均値	目標値 (単位:%)	2.51	3.51	4.51	5.51	6.51	7.51	b	b	
						2.51	実績値 (単位:%)	3.8	3.9	4.8							
							191.2%	達成状況 (率)	151.4%	111.1%	106.4%		63.9%				

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
13	山形大学		3	発展的 研究拠点の 拡充と形成 推進(特色 ある研究拠 点形成)	ビジョンの「地域 の課題を解決し世界をリードする研究の推進」、「産業界等との連携による地域変革の牽引」実現のため、「有機エレクトロニクス」、「重粒子線がん治療装置の開発」、「ゲノムコホート」、「総合スピノ科学」、「ナスカの地上絵」など、世界をリードする研究の拠点を形成・拡充し、山形県が抱える諸課題を解決するとともに、イノベーション創出という地域変革を担う人材養成機能を強化するために大学院の改組を行う。	特色ある研究拠点数	平成27年度 末時点	目標値 (単位:拠点)	4	4	4	5	5	6	b	b
							4	実績値 (単位:拠点)	4	4	4					
							100.0%	達成 状況 (率)	100.0%	100.0%	100.0%			66.7%		
						理系教員一人当たりの国際的な学術誌への掲載件数	第2期中期 目標期間の 平均値	目標値 (単位:件)	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	b	b
							1.2	実績値 (単位:件)	1.2	1.2	1.4					
							116.7%	達成 状況 (率)	100.0%	100.0%	116.7%			116.7%		

大学番号	大学名	ビジョンの概要 (最大文字数200文字以内で記載)	戦略番号	戦略名	戦略の概要	評価指標	(上段)基準時点 (中段)基準値 (下段)基準値からの伸び率	目標値・実績値・達成状況						評価項目① 評点	評価項目② 評点	
								H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度			
13	山形大学		(3)			東北地域企業等との共同研究契約件数	第2期中期 目標期間の 平均値	目標値 (単位:件)	51	53	55	57	59	61	b	b
							49	実績値 (単位:件)	61	79	58					
							118.4%	達成 状況 (率)	119.6%	149.1%	105.5%			95.1%		